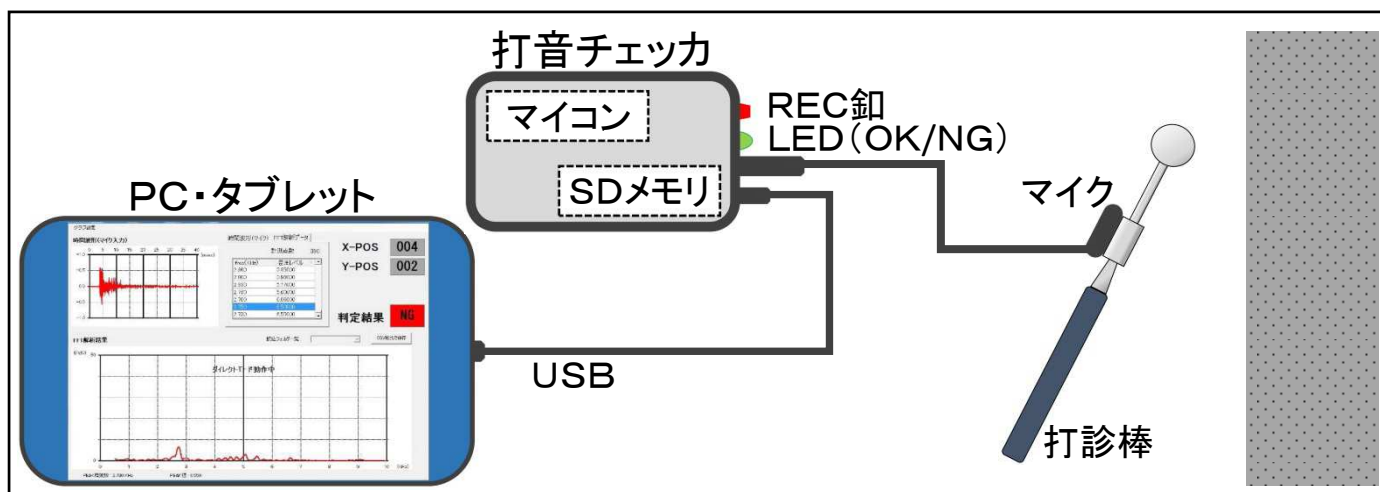


その場でコンクリートの浮き・剥離の判定が出来る

携帯型 打音チェッカ PDC-100



点検用ハンマー(打診棒)でコンクリートを叩き、打撃音を解析 浮き・剥離を判定

- 手のひらサイズで作業服のポケットに入る
- マイクは打診棒に固定され片手で作業可能
- マイクから取り込んだ打撃音を本体のみで解析、判定
- 判定はブザーとLEDで知らせる
- 本体表示部スイッチで打点の座標値設定(X、Y)、マイクのゲイン調整も可能
- RECボタンで直前に取り込んだデータを内蔵メモリに保存
- PC・タブレット画面に打音波形、周波数波形、波形の解析を表示

主な仕様、機能

打診棒の打撃音をマイクロフォンから取り込み、特定周波数帯域の信号を比較して判定
対象はタイル、モルタル、コンクリート建築及び土木構造物の浮き、剥離、空洞
対象となるコンクリートの浮き・剥離

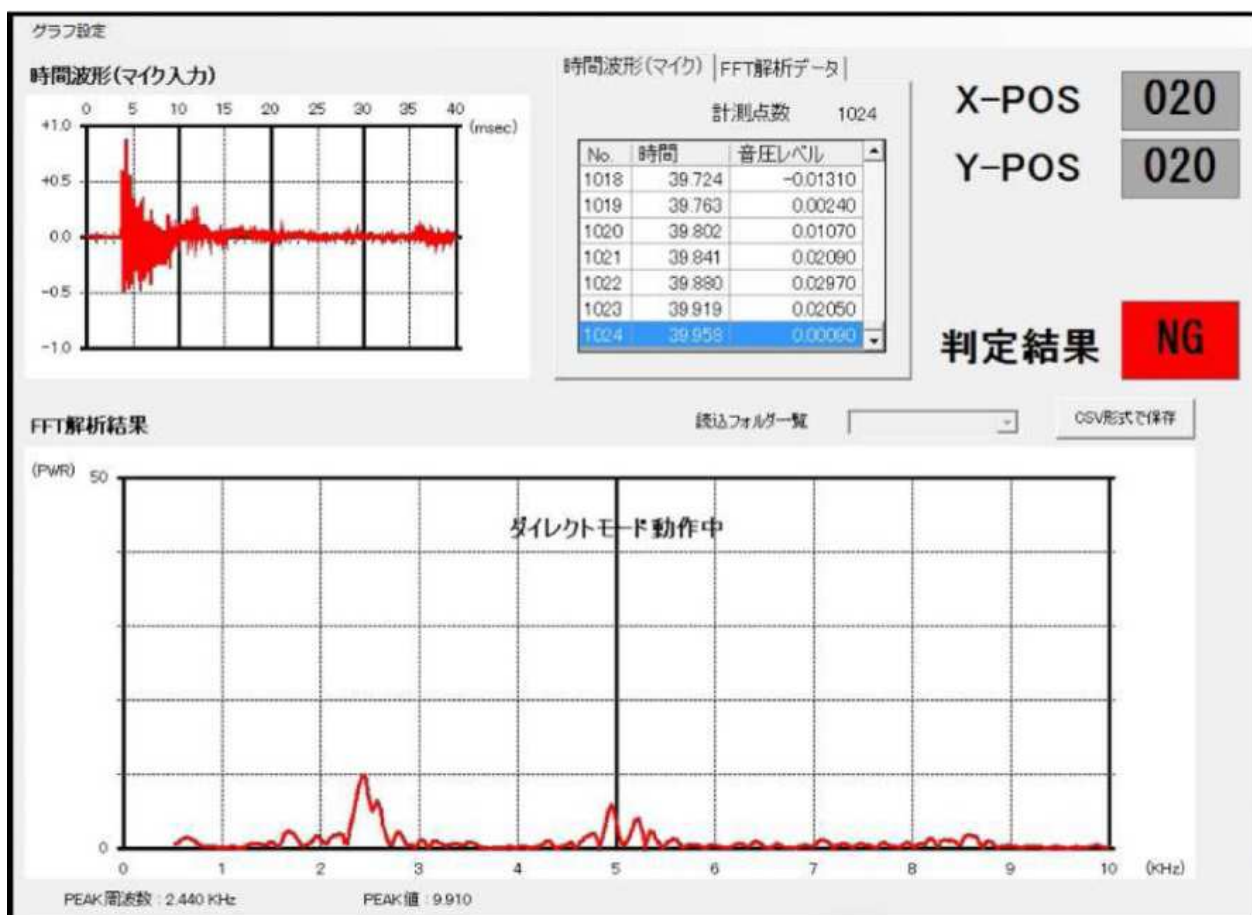
・コンクリートの厚さ40～50mm、直径100～300mm

本体マイクロフォン

- ・マイクロフォン 打診棒に固定、ケーブル長さ1.4m
- ・本体で打音信号を周波数解析、特定周波数の閾値で剥離判定をし、ブザーとLEDで知らせる
- ・RECボタン入力 取得データ(時間波形、周波数波形)、判定データ(判定条件、判定結果)、座標値(X、Y)、取得日時を保存
- ・内蔵メモリ 2GB以上
- ・USBコネクタ mini-Bタイプ PCにデータを送信

アプリケーションソフト

- ・PCに接続して内蔵メモリデータを取り込み、モニタ画面で波形を確認
- ・ダイレクトモードで解析判定を直接モニタ画面に表示可能



本体サイズ 134×76×35mm(突起部除く)

構成 PDC-100本体、打診棒(マイク)、ユーザズマニュアル、バッテリー充電器、USBケーブル(mini-B)、CD-ROM(デバイスドライバ、アプリケーションソフト、ユーザズマニュアル)、ストラップ

動作環境 OS Windows7、8 32/64bit

*仕様は予告なく変更される場合があります

株式会社 **ポート電子**

〒183-0022 東京都府中市宮西町5-8-2

TEL 042-361-6292 FAX 042-368-6713

URL <http://www.port-d.co.jp/>

E-mail portmaster@port-d.co.jp

